

◆ウルミエ湖からアララト山を仰ぎ見るトルコ国境へ。ウルミエ塩湖、ウラルト王国の遺跡や、世界遺産のアルメニア教会を訪ねます◆

ウルミエ湖からアララト山へ 西イラン周遊の旅 13日間

2024年2月より、日本人はイラン査証が免除に。
(15日間以内、6カ月に1回のみ)

出発日	旅行代金
10月13日(日)	439,000円
一人部屋利用追加代金	60,000円

- ◎利用予定航空会社：エミレーツ航空。
- ◎添乗員：成田空港より全行程同行します。
- ◎食事：朝食10回、昼食11回、夕食10回(機内食除く)
- ◎利用ホテル：お問い合わせ下さい。
- ◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
- ◎最少催行人員：10名(最大18名)
- ◎旅券残存期間：イラン入国時6ヶ月以上
- ◎旅券査証欄空白：見開き2頁以上

◇◇◇ 下記費用を別途申し受けます ◇◇◇

- ◎成田空港使用料・保安サービス料：3,010円
- ◎国際観光旅客税：1,000円
- ◎燃油サーチャージ目安：78,000円(2024年3月現在)
- ※過去イスラエルへの渡航歴がある方はお知らせ下さい。
- ※現地国内線手配のため、旅券(パスポート)のカラーコピーをお送りいただく必要がございます。

◆コースのポイント◆

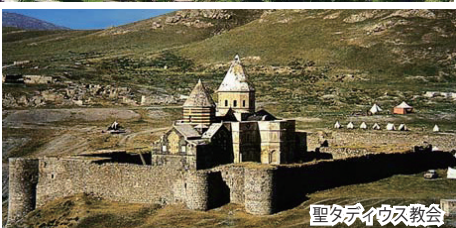
☆アケメネス朝の冬の都スーサからはトルコのサルディスに「王の道」が延びていましたが、夏の都エクバタナ(ハマダン)からはバビロンへと至る「王の道」が延びていました。エクバタナの都跡をはじめ、「王の道」に残る女神アナーヒター神殿、ピストーンの戦勝記念碑、そしてササン朝の磨崖碑を訪ねます。

☆ウルミエ湖はイラン最大の塩湖であり、渡り鳥の飛来地としても知られています。イスラムの海に浮かぶ小島のようにキリスト教徒が多く居住する地域です。州都ウルミエではネストリウス派の聖マリア教会を訪ねます。

☆トルコ国境近くには紀元前9世紀から覇を唱えたウラルト王国のバスタム遺跡、世界遺産のアルメニア正教の教会にご案内します。タブリーズからの日帰り観光では長距離の移動となり時間的にも大変なので、アララト山を臨むマクーに宿泊する日程にしております。



ハマダン地方



聖タデオス教会



羽田空港発着となる場合もございます。その場合の空港使用料・保安サービス料は3,050円です。

イラン訪問後にアメリカに渡航(乗り継ぎも含む)する場合は、ESTA(電子渡航認証システム)の利用は出来ません。米国査証(ビザ)の取得が必要となります。予めお申し込み下さいますよう、お願いいたします。

都市名	スケジュール
1 東京	■夜、成田または羽田空港よりエミレーツ航空にてドバイ乗り継ぎテヘランへ。 (機中泊) 日 日 日
2 テヘラン アフズ	■午前、テヘラン着。 ■午後、国内線でイラン南西部フゼンスタン州のアフズへ。 (アフズ泊) 日 日 日
3 アフズ (タシュ・クー) (イゼー) デズフル	■午前、太古の昔から炎が燃え続けているタシュ・クー(炎の山)〇へ。奇観を見学しイゼーへ。着後、近郊の紀元前8世紀からの浮彫りなどが残るクール・ファラ〇を訪ねます。 ■午後、デズフルへ。 (デズフル泊) 日 日 日
4 デズフル (シュシュタル) (チョガザンビル) (ハフトテペ) ホラマバード	■午前、世界遺産①シュシュタルの歴史的水利施設〇、エラム王国時代の世界遺産②チョガザンビルのジグラッド〇、エラム時代の都市遺跡ハフトテペ〇、アケメネス朝の冬の都が置かれた世界遺産③スーサの遺跡〇、旧約聖書のダニエルを祀るダニエル廟〇を見学します。 ■その後、ホラマバードへ向かいます。着後、ファラーコル・アフラク城岩〇を見学します。 (ホラマバード泊) 日 日 日
5 ホラマバード ハマダン (アナーヒター神殿) (ピストーン) ケルマンシャー	■午前、ハマダンへ。着後、ハマダンの市内観光。メディナやアケメネス朝時代の都跡エクバタナ遺跡〇と博物館〇、アケメネス朝の碑文ガンジナメ〇を見学。 ■午後、「王の道」を走りケルマンシャーへ。途中、カンガバルのアナーヒター女神殿〇、世界遺産④ダリウス大王の戦勝碑・ピストーン〇、ターキ・プスタン〇を訪ねます。 (ケルマンシャー泊) 日 日 日
6 ケルマンシャー (ハウラン地方) サンタジ	■午前、イラン最西部・クルディスタンの家々が山の斜面に階段状にへばりついたように建つ世界遺産⑤ハウラン地方の村〇を訪ねます。 ■午後、サンタジへ向かいます。 (サンタジ泊) 日 日 日
7 サンタジ (タフテ・ソレイマン) マラゲー	■午前、パルティア時代からササン朝時代に築かれた都市遺跡、世界遺産⑥タフテ・ソレイマン〇へ。タフテ・ソレイマンは小高い丘の上に建ち頂上の湖の周りにはササン朝やイル・ハン国時代の宮殿、遺構が残っています。その後、マラゲーへ。 (マラゲー泊) 日 日 日
8 マラゲー (ハッサンルー) (ウルミエ湖) ウルミエ	■午前、イラン北西部の西アゼルバイジャン州の州都ウルミエへ向かいます。途中、マンナイ人の都市遺跡ハッサンルー〇や塩湖であるウルミエ湖に立ち寄ります。 ■午後、キリスト教徒が多く住むウルミエの観光。ネストリウス派の聖マリア教会〇、バザール〇にご案内します。 (ウルミエ泊) 日 日 日
9 ウルミエ (サルマース) (バズダム) (聖タデウス教会) マクー	■午前、ウルミエ湖の西岸を北上します。サルマースのササン朝時代の磨崖碑〇、ウラルト王国時代の紀元前7世紀のバズダム〇遺跡を見学します。 ■午後、アルメニア人の聖地でもある世界遺産⑦聖タデウス教会〇にご案内。その後、トルコとの国境近くの町マクーへ。マクー近郊からはトルコ領の雪を頂いた大アララト山(5,165m)と美しいコニーデ型の小アララト山(3,926m)の雄姿が望めます。 (マクー泊) 日 日 日
10 マクー (レインボー・マウンテン) タブリーズ	■午前、アゼルバイジャン共和国近くの世界遺産⑧聖ステファノス教会〇を見学。 ■午後、山の斜面が色鮮やかな地層で別名レインボー・マウンテンと呼ばれるアラ・ダー〇に立ち寄り東アゼルバイジャン州の州都タブリーズへ。 (タブリーズ泊) 日 日 日
11 タブリーズ滞在 (キャンドパン村)	■午前、トルコの Cappadocia のような奇岩が林立するキャンドパン村を訪ねます。 ■午後、タブリーズの市内観光。14世紀イル・ハン朝時代の城塞アルゲ・タブリーズ〇、ブルー・モスクの別名を持つキャブード・モスク〇、アゼルバイジャン博物館〇、通路が続く世界遺産⑨歴史的大バザール〇へ。 (タブリーズ泊) 日 日 日
12 タブリーズ テヘラン	■午前、国内線でテヘランへ戻ります。 ■午後、テヘランの観光。かつてのパラビー朝の離宮だったサアダバード宮殿博物館〇の見学。緑の宮殿〇はシャアの豪華な生活がうかがえます。 ■夜、エミレーツ航空にてドバイ乗り継ぎ帰国の途へ。 (機中泊) 日 日 日
13 東京	■夜、成田または羽田空港着。入国、通関後、解散。

(注) イラン入国において、海外旅行保険加入が義務付けられております。入国時に英文表記の保険証券が必要となりますので、海外旅行保険証書をご持参ください。(クレジットカード付帯の保険は不可)



シュシュタル



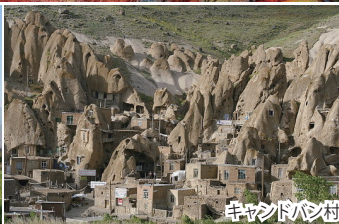
アラ・ダー



ターキ・プスタン



アララト山



キャンドパン村

イヤホンガイド・サービスを使用します。 昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。

より快適な、価値ある旅のご案内

●国内線の乗り継ぎについて

◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）

◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発とご帰国時の国内における諸費用はお客様のご負担となります。

●航空機及び移動について

◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする他の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されております。

◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的地での滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。

◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合がございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならない場合がございます。

◇隣地や列車等での移動でポーターがいない場所では、お客様にご協力をいただきご自身のお荷物をお運びいただく場合がございます。

●利用航空機について（日本発着便）

◇エミレーツ航空、カタール航空、ターキッシュエアラインズ、エティハド航空、LOTポーランド航空、フランス航空、KLMオランダ航空、プリティッシュ・エアウェイズ、ルフトハンザ・ドイツ航空、オーストラリア航空、ITAエアウェイズ、スイス・インターナショナルエアラインズ、スカンジナビア航空、フィンランド航空、全日空、日本航空。

●日程中のマークの読み方

☐：朝食、☐：昼食、☐：夕食、☐：機内食、☐：食事なし
◎：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

●時間帯のめやす

04:00	06:00	08:00	12:00	13:00	17:00	19:00	23:00
深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜

●ご宿泊について

◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、**一人部屋利用追加代金の半額にて、お一人部屋をご利用いただけます。**但し、ご出発日の40日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限りです。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だった浴室の設備がシャワーのみの場合がございます。

◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）が、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になることもございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの場合もありますので、ご了承下さい。

◇三名様で一室をご利用の場合は、二人部屋に簡易ベッドをついた状態をご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できないこともございます。その場合、お一人部屋（追加料金が必要です）をご利用いただくこととなります。

◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルームをご利用いただけますが、地方都市や、古いヨーロッパスタイルのホテルでは、二つのベッドマットが離れていないジャーマン・ツインタイプのお部屋もございます。

◇バスルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。

◇ホテルの部屋割りは、ホテル側で前もって割当てあり、グループやご家族旅行の場合でも、隣室や同階でのお部屋をご用意できないこともございます。又、伝統や格式あるヨーロッパのホテルでは、それなりの雰囲気や味わっていただける反面、部屋より広さや調度品が異なったり、設備面で機能性を欠く場合もございます。

●ビジネス・クラス利用について

◇お席の混雑具合により料金変動いたしますので、早めのお問い合わせ・お申込みをおすすめいたします。

◇ビジネス・クラス席をご利用いただける区間は、原則として日本と最初の到着地の長距離フライトです。短距離フライトがエコノミー・クラスとなる場合もございます。また旅行サービス内容（バス、ホテル、食事等）は、航空座席クラスにかかわらずグループと同一となります。

昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービス

場所によってはガス入りとなる場合もございます。

便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスを利用し、密状態を避けます。

●個人情報の取り扱いについて

◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供させていただきます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

●海外渡航関連情報について

◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。

■外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>
■厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

◇ご協力とお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

●確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ先へ手配状況についていつでもご説明申し上げます。

ご旅行条件（要旨） ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書面及び同法12条の5に定める契約書面の一部となります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によります。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいませようお願い申し上げます。

●旅行代金に含まれるもの

◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれない物

◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

●お申し込みの際に

◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけないこともございます。
◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。
◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

●旅行代金のお支払い

◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41日前までは不要） ●40日前から31日前までの取消		旅行代金の10% （限度額5万円）
その他の期間の旅行（31日前迄不要） ●30日前から21日前迄の取消	30万円以上	50,000円
	15万円以上 30万円未満	30,000円
以下は全ての旅行に適用 ●20日前から3日前までの取消	15万円未満	20,000円
	●前々日から当日	旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

●「ピーク時」とは12/20～1/7、4/27～5/6及び7/20～8/31をいいます。

●取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

●同部屋予定の方の取消に伴う一人部屋追加代金について
◇配偶者・友人など同部屋予定のお相手の方がお取消された場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。**

●旅行条件・旅行代金の基準

◇この旅行条件は2024年4月1日を基準としております。また旅行代金は2024年4月1日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しております。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に関し、幅運賃制であるIIT運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社はいかなる場合でも旅行の再実施は致しません。

●旅程保証

◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。

◆◆お申し込みからご出発まで◆◆

- お問い合わせ：ご関心お持ちのコースをお電話またはメールでお知らせ下さい。詳しい日程やご旅行条件が記載されたパンフレットをお送りいたします。
- お申込み手続き：ご希望のツアーの残席状況をご確認の上、お電話でご予約下さい。その後、5日以内に「お申込書」をお送り下さい。あわせて「お申込金」5万円（ご旅行代金30万円未満のツアーの場合は3万円）を弊社口座にお振込み下さい。「お申込書の提出」と「お申込金の入金」をもって正式申込みとなります。
- 残金のお手続き、保険・査証手続き：旅行代金ご出発の21日前までにお支払い下さい。査証が必要なコースにお申し込みの方は、旅券など必要書類を当社までお送り下さい。
- 旅程表などの交付：確定した航空会社の便名や発着時間、宿泊ホテル名、ご集合の案内、ご旅行先の現地事情（旅先の気温、服装、携行品、通貨）などをひとまとめにした「旅程表」をご出発の7日前までにお送りいたします。
- 同行添乗員よりお電話：ご出発の2～3日前に、お電話を差し上げます。ご旅行に先立ち、ご不明な点などございましたらご遠慮なくご質問下さい。
- いよいよご出発：お忘れ物のないように、集合場所に余裕をもってお出掛け下さい。

●旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。